

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	市民プール施設整備事業		
根拠法令等			A法令	<u>B条例</u>	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	小中学校の夏休み期間中にレジャー並びに体力維持・向上を求める市民のために
手段	安価な料金で利用できる市民プールを快適で安全な施設として整備することにより
想定する成果	夏休みの良好なスポーツ環境を提供する。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
延入場者数	25,194人	26,297人	23,700人
施設整備費	流水プール起流装置取替工事	流水ポンプ点検他	休憩場開閉式テント
	1,966,020円	232,365円	2,302,500円

④成果指標

成果指標名	①	②
	市民プール利用者の対前年比率	施設整備費の対前年比率
成果指標の説明	現年度延入場者数/前年度延入場者数×100	現年度施設整備費/前年度施設整備費×100

⑤事業の進捗状況

(一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	90.1%
	実績	88.7%	104.4%	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	(866.9%)	(11.8%)	(990.9%)
事業費	事業費	2,109	350	2,303
	人件費	1,623	1,607	1,656
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	3,732	1,957	3,959
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	入場料	6,379	6,682	7,000
	一般財源	3,732	1,957	3,959

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	周囲の市町に新設プールが点在する割りには目的を達成している。
経済効率性	1	1	投資額に対する入場料金を勧案すると成果が悪い。
事務効率性	1	1	必要員数（定数）の割りに成果がない。
必要性	3	3	営業して30年が経過しているため、メンテナンスが必須条件である。
小計	7 / 12 満点中	7 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	市民から利用存続の声が予想される。
合計	9 / 15 満点中	9 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	夏期における小中学生を主とした、利用料金も安価で、期間中に心に残る夏の思い出づくりに必要。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

流水用ポンプの良好なる状態を保つため、通年の試運転を行っている。

⑧今後改善すべき点

施設が老朽化しているので、清潔感溢れる環境に整備したい。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	三河湾健康マラソン大会開催事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対 象	外出不足の厳冬期に活力あるイベントの開催を期待する市民のために
手 段	身体障害者を含む多くの人々が出場するマラソン大会の開催により
想定する成果	活気溢れる地域を創造する。

③事業の概要 マラソン参加者数及び主な用途

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
3kmの部	1,838人	2,087人	2,100人
10kmの部	1,413人	1,328人	1,400人
補助金	1,100,000円	1,000,000円	1,000,000円
大会開催費	4,304,000円	4,202,000円	4,102,000円

④成果指標

成果指標名	①	②
参加者数の対前年比率		補助率
成果指標の説明	現年度参加者数/前年度参加者数×100	補助金/大会開催費×100

⑤事業の進捗状況 (一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	102.5%
	実績	165.4%	105.0%	—
成果指標 ②	計画	—	—	24.4%
	実績	26.6%	23.8%	—
事業費	事業費	1,400	1,235	1,235
	人件費	3,247	3,214	3,312
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	4,647	4,449	4,547
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,647	4,449	4,547

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	既に20回を経過し、市民の間に定着している。
経済効率性	2	2	参加者料を含めて予算にあった成果をあげている。
事務効率性	2	2	実行委員会、教育委員会、体育協会、体育指導委員会等から投入された人員に見合った効果をあげている。
必要性	2	2	新聞社、警察、テレビ会社等の交渉もあり、市が実施する事業として適当と考えられる。
小計	8 /12 満点中	8 /12 満点中	
市民参加度	2	2	市民ボランティアの参加等、一般市民に広く知られている。
合計	10 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	毎年市内外から3,000人を超す参加者があり、冬の一大イベントとして定着している。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

平成11年度第16回大会から、車椅子の部を設け、身体障害者の参加も可能にした。

⑧今後改善すべき点

申込み受付の簡素化に努力する。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
事業コード		事務事業名	体育センター維持管理事業	
根拠法令等		A法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	市民が求める多種目のスポーツができる施設のために
手段	体育センター機能の充実を図ることにより、
想定する成果	市民の健全なライフスタイルに寄与する。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
体育センター利用者数	180,960人	180,390人	183,000人
体育センター維持管理費	34,530,723円	37,522,452円	38,000,000円
体育センター使用料	8,576,190円	8,739,790円	8,880,000円

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	体育センター利用者の対前年比率 現年度利用者数/前年度利用者数×100	利用者1人当たりの必要経費 体育センター維持管理費/体育センター利用者

⑤事業の進捗状況

(一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	208円
	実績	94.8%	99.7%	—
成果指標 ②	計画	—	—	89.5%
	実績	191円	208円	—
事業費	事業費	34,531	37,522	40,171
	人件費	4,059	4,018	4,140
	(人数)	0.5	0.5	0.5
	合計	38,590	41,540	44,311
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	使用料	8,576	8,740	8,880
	一般財源	38,590	32,800	35,431

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	昭和43年開設以来、今年度まで利用者数が増えている。
経済効率性	1	1	受益者負担を考慮する時期にきている。
事務効率性	3	3	土日出勤が多い仕事量のなかで、少数人員でよくやっている。
必要性	3	3	社会体育の中核施設であり、必要性は極めて高い。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	体育協会、ママバレ等の一般市民団体のイベント開催が多い。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	球技、武道、ストレッチ等により、成人病防止や青少年の健全スタイルを確立する意味でも必要である。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

平成13年度から午後9時の閉館時間を30分延長して9時30分とした。

平成13年度から電話予約制度を導入した。

⑧今後改善すべき点

インターネットによる利用申請可能を図る。

⑨平成18年度予算に反映する項目

工事請負費として武道館屋上に西面雨樋取替工事

⑩組織、人員に関する提言

体育施設の老朽化に伴う修繕等増加による技術職員増員をお願いしたい。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	野外運動施設維持管理事業		
根拠法令等		A法令	B条例	C規則	Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	戸外スポーツを楽しむ老若男女のために
手段	スポーツのできる良好な環境を整えることにより
想定する成果	運動不足の解消と生活習慣病の予防を図る。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
野外運動施設利用者数	76,983人	56,969人	59,900人
野外運動維持管理費	18,129,250円	15,287,190円	15,000,000円
施設内用	三谷グラウンド、南明柄グラウンド、西浦グラウンド、犬口グラウンド、海陽多目的広場 浜町グラウンド、明柄グラウンド、浜町仮設ソフトボール場、浜町多目的広場		

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	野外運動施設利用者の対前年度比率	利用者1人当りの必要経費
	現年度利用者数/前年度利用者数×100	野外運動維持管理費/野外運動施設利用者

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	105.1%
	実績	106.3%	74.0%	—
成果指標 ②	計画	—	—	250円
	実績	235円	268円	—
事業費	事業費	18,129	15,287	15,183
	人件費	1,623	1,607	1,656
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	19,752	16,894	16,839
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	19,752	16,894	16,839

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	グラウンドゴルフ、ゲートボール等の利用が多い。
経済効率性	1	1	除草等の経費を考慮するとあまり見合った成果はでていない。
事務効率性	2	2	限られた職員数を考慮するとほぼ見合った成果となっている。
必要性	1	1	地元に関連する施設なので、民間が実施してよい事業である。
小計	6 / 12 満点中	6 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	グラウンドゴルフ、ゲートボール等の参加が多い。
合計	8 / 15 満点中	8 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	急増しているグラウンドゴルフに対応する必要がある。
------	---	---	---------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

草刈等の高額費用を解消するため、地元管理によって費用減少を図った。

⑧今後改善すべき点

市外、県外の利用者の有料化を図り、施設整備に充当したい。

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	電話予約等受付事務				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	運動施設の予約申請の簡便化を希望する市民のために
手段	電話による予約申請を実施することにより
想定する成果	スポーツ施設使用の利便性を図る。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
利用件数	750件	680件	650件
施設利用延件数	3,414件	3,381件	3,100件

④成果指標

成果指標名	①	②
	電話予約受付件数対前年度比	電話予約率
成果指標の説明	現年度予約件数数/前年度予約件数×100	電話利用件数/施設利用延件数×100

⑤事業の進捗状況 (一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	95.6%
	実績	102.6%	90.7%	—
成果指標 ②	計画	—	—	20.1%
	実績	22.0%	20.1%	—
事業費	事業費	—	—	—
	人件費	9,740	9,643	9,936
	(人数)	1.2	1.2	1.2
	合計	9,740	9,643	9,936
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	9,740	9,643	9,936

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	電話申請が利用者に浸透している。
経済効率性	1	1	人件費から考慮すれば、コストは高い。
事務効率性	2	2	当番者による事務はほぼ見合った成果をあげている。
必要性	2	2	仕事量が多いが、内容が単純なので嘱託職員でも可能である。
小計	8 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民からの要望がとても強い。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	多忙を極める人々が容易に利用申請できるシステム
------	---	---	-------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

平成13年度から電話予約制度を導入し、施設利用者にはかなり浸透している。

受付事務を短縮することにより、申込者に登録証の交付時間を大幅に短縮した。

⑧今後改善すべき点

当事者確認の短縮化を図りたい。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

半日単位の当番制で行っているのですが、本職が阻害されることが多い。専用担当者の確保をお願いしたい。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	さがらの森維持管理事業				
根拠法令等			A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	ハイキングやキャンプ等のアウトドアライフの愛好者のために
手段	さがらの森を適切に管理運営することにより
想定する成果	自然とのふれあいの場を提供する。

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
維持管理費	委託料 1,608千円	委託料 4,111千円	委託料 2,090千円
	手数料 13千円	手数料 13千円	手数料 13千円
	光熱水費 600千円	光熱水費 1,400千円	光熱水費 600千円
利用者数	ディーキャンプ 200人	ディーキャンプ 321人	ディーキャンプ 400人
	宿泊キャンプ 60人	宿泊キャンプ 414人	宿泊キャンプ 250人
	その他 3,110人	その他 4,005人	その他 3,500人

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標名	さがらの森維持管理費対前年度比	利用者数対前年度比
成果指標の説明	現年度維持管理費/前年度維持管理費×100	現年度利用者数/前年度利用者数×100

⑤事業の進捗状況

(一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	99.9%
	実績	H15年度より開始	95.9%	—
成果指標 ②	計画	—	—	
	実績	H15年度より開始	140.7%	87.6%
事業費	事業費	2,643	4,434	2,532
	人件費	3,247	3,341	3,312
	(人数)	0.4	0.4	0.4
	合計	5,890	7,775	5,844
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,890	7,775	5,844

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	年間を通しての利用者を考慮すれば、ほぼ目標通りである。
経済効率性	2	2	予算額から見れば利用者も多く、ほぼ見合った成果をあげている。
事務効率性	3	3	少ない担当者にはほぼ見合った成果をあげている。
必要性	1	1	愛知県の運営から平成15年4月より蒲郡市の管理になった。今後はアウトドア愛好者や地元関係者の管理が適当と思われる。
小計	8 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	「もりもりクラブ」など市民参加がなされている。
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	里山を活用する森林浴、ハイキング、キャンプ等利用価値の高い施設。
------	---	---	----------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

草刈り等の維持管理が良好で、県直営当時より整備されている。

⑧今後改善すべき点

施設管理の委託を検討したい。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
----	-------	-----	-----	------

事業コード		事務事業名	テニスコート維持管理事業		
根拠法令等		A法令	B <u>条例</u>	C規則	Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対 象	年々盛んになるテニス愛好者のために
手 段	4箇所 の 2 3 面のテニスコートの良好な状態を保つことによって
想定する成果	テニス人口の増大を図る。

③事業の概要

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
延利用者数	35, 376人	33, 661人	35, 500人
延利用件数	765件	864件	850件
稼動可能日数	359日	359日	359日

④成果指標

成果指標名	①	②
	テニスコートの稼動率	1件当りの利用者数
成果指標の説明	総件数 / 2 3 コート	総利用者数 / 総件数

⑤事業の進捗状況 (一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	37.0件
	実績	33.3件	37.6件	—
成果指標 ②	計画	—	—	42人
	実績	46人	39人	—
事業費	事業費	5,820	5,123	5,081
	人件費	812	804	828
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	6,632	5,927	5,909
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	使用料	4,163	4,005	4,200
	一般財源	2,469	1,922	1,709

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	面貸し、個人利用者が多い。
経済効率性	2	2	市内にある23コートの利用度から見れば、ほぼ見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	担当者数を考慮すれば、ほぼ見合った成果をあげている。
必要性	2	2	テニス愛好者は増大しているが、民間が実施できればお願いしたい。
小計	8 /12 満点中	8 /12 満点中	
市民参加度	2	2	テニス、ソフトテニス教室など市民レベルの参加は多い。
合計	10 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	人気あるテニス、ソフトテニスの発展のため必要である。
------	---	---	----------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

金平コート グリーンサンドを補充し、コート面を整備した。

⑧今後改善すべき点

施設管理の委託の検討が必要である。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

全てのコート管理のため、無銭利用者排除要員が必要である。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	教育委員会	体育課	内線等	3404
事業コード		事務事業名	体育協会活動事業	
根拠法令等			A法令 B条例 C規則 Dその他	Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
豊かな心と創造性を育むまちづくり	スポーツ・レクリエーション

②事務事業の内容

対象	蒲郡市体育協会に対し
手段	補助金を支出し、活動を支援することにより
想定する成果	各種競技のレベル向上と活動の活性化を図る。

③事業の概要 体育協会の団体数と加盟者数

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
団体、加盟者数	24団体 5,638人	24団体 5,636人	24団体 5,558人
補助対象事業費	11,468,000円	11,730,000円	11,603,000円
補助金額	6,840,000円	6,840,000円	6,840,000円

④成果指標

成果指標名	①	②
	加盟者1人当たりの補助金額	補助率
成果指標の説明	補助金額/加盟者数	補助金額/補助対象事業費×100

⑤事業の進捗状況 (一般 会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	1,231円
	実績	1,213円	1,214円	—
成果指標 ②	計画	—	—	59.0%
	実績	59.6%	58.3%	—
事業費	事業費	7,442	7,411	7,400
	人件費	4,870	4,822	4,968
	(人数)	0.6	0.6	0.6
	合計	12,312	12,233	12,368
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	12,312	12,233	12,368

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	それぞれの協会が独自の活動を通じてスポーツの普及に努めていて、成果指標も達成している。
経済効率性	1	1	利用料金等のコスト感覚を各団体相互間の意識改革として植え付けたい。
事務効率性	2	2	一部事務を嘱託職員に任せるなど、成果をあげている。
必要性	2	2	市職員とリタイアしている協会役員が実施すべきである。
小計	7 /12 満点中	7 /12 満点中	
市民参加度	2	2	運営計画など定期的に役員会を開催していて、団体からの要望が強い事業である。
合計	9 /15 満点中	9 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	スポーツ活動だけでなく、トライアスロンや三河湾健康マラソンのボランティア活動等市民への貢献度は高い。
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

体育協会の幹事会を年間7回開催し、各行事の意思の疎通を図った。

⑧今後改善すべき点

開催行事を体育協会が立案、運営するように指導していく。

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

組織数の増加傾向と開催行事の増加による担当者増員をお願いしたい。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載